

公益財団法人ふくやま芸術文化財団職員採用候補者試験案内
〔 学芸員 （日本美術） 〕
(2026年(令和8年)7月1日)

- ◇ 申込受付期間 2026年(令和8年)7月1日(水)～7月31日(金)
(郵送のみ受付、7月31日(金)必着)
- ◇ 試験日 第1次試験 書類選考
第2次試験 2026年(令和8年)8月30日(日)

◇ 職種、専門分野、採用予定人数及び職務の概要

職 種	専門分野	採用予定人数	職 務 の 概 要
学 芸 員	日本美術	1人	ふくやま美術館等で、学芸業務全般に従事します。

◇ 受験資格

次のいずれの要件も満たしている人

- 1 1964年(昭和39年)4月2日以降に生まれた人
- 2 博物館法による学芸員資格を有する人、又は2027年(令和9年)3月31日までに学芸員資格を取得見込みの人で、大学又は大学院において日本美術史を履修した人
(美術館又は博物館において、学芸員(正規職員)としての実務経験が、直近10年(2016年(平成28年)7月1日から2026年(令和8年)6月30日まで)中、5年以上ある人が望ましい。)
- 3 普通自動車運転免許を有している人

【注】次のいずれかに該当する人は受験できません。

- (1) 禁錮又は拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- (2) 福山市職員及び福山市が出資する法人の職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
- (3) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- (4) 国籍は問いませんが、日本国籍を有しない人については、「永住者」又は「特別永住者」に限り受験できます。

※採用決定後、「永住者」又は「特別永住者」であることが分かる書類を提出していただきます。

◇ 試験の日程、方法及び内容等

試験は、次のとおり第1次試験及び第2次試験とし、第2次試験は第1次試験の合格者を対象に行います。

(1) 第1次試験(書類選考)

○日程 2026年(令和8年)8月上旬

○第1次試験合格発表 2026年(令和8年)8月14日(金)

第1次試験受験者全員に合否の結果を文書で通知します。合格者には「第1次試験合格通知書」及び「第2次試験受験票」を送付します。

なお、電話やメール等での合否の問い合わせにはお答えできません。

ただし、2026年(令和8年)8月14日(金)に発送する第1次試験合否通知書が、8月20日(木)までに届かないときは、(公財)ふくやま芸術文化財団事務局へお問い合わせください。

(2) 第2次試験(第1次試験の合格者を対象として行います。)

○日時 2026年(令和8年)8月30日(日)9:30~(受付9:00~)

○場所 ふくやま美術館(福山市西町二丁目4番3号)2階 多目的室

※詳細は、「第1次試験合格通知書」により、第1次試験合格者に通知します。

○内容

試験科目	試験時間	内 容
論 文	60分 (1問で、1,200字以内)	日本美術に関する専門性並びに所見を問う筆記試験です。
適性検査	20分	職務に対する適性などを測定する筆記検査です。
面 接	15分程度	個人面接による口述試験です。

○第2次試験合格発表 2026年(令和8年)9月12日(土)

合格者の受験番号を(公財)ふくやま芸術文化財団掲示板(リーデンローズ)に掲示するとともに、(公財)ふくやま芸術文化財団のホームページ

(<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/geibunzaidan/>)に掲載します。

また、第2次試験受験者全員に可否の結果を文書で通知します。

なお、電話での可否の問い合わせにはお答えできません。



財団ホームページ

◇ 試験案内・申込書等の入手方法 ◇

インターネットで出力する場合	(公財)ふくやま芸術文化財団のホームページ(https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/geibunzaidan/)にアクセスし、試験案内、申込書、研究業績調書、作文用紙はA4サイズの用紙にプリントアウトして使用してください。 ※申込書は、両面印刷にしてください。
直接取りに行く場合	次の配布場所に直接取りに行ってください。 ・ふくやま芸術文化ホール(リーデンローズ)、ふくやま美術館、ふくやま文学館、福山城博物館管理事務所、福山市神辺文化会館、福山市沼隈サンパル(各館月曜日休館 祝休日の場合は翌日) ・福山市役所総合案内(市役所本庁舎1階) ・福山市文化振興課(市役所本庁舎12階) ・市役所各支所(松永・北部・東部・神辺・鞆・沼隈・内海・芦田・加茂・新市) 〔市役所閉庁日/土・日・祝日〕 ※いずれも8:30~17:15まで
郵送による請求の場合	請求用封筒の表の左下に赤字で「試験案内・申込書請求(日本美術)」と書き、裏に差出人の郵便番号・住所・名前を明記してください。 140円切手を貼った返信用封筒(郵便番号・住所・名前を明記したもの)を同封のうえ、 〒720-0802 福山市松浜町二丁目1番10号 ふくやま芸術文化ホール内 (公財)ふくやま芸術文化財団事務局 へ請求してください。 ※返信用封筒は、A4サイズの入る角形2号(34×24cm)を使用してください。 ※2026年(令和8年)7月15日(水)以降は、「速達」で請求し、440円切手を貼った返信用封筒(「速達」と表示し、郵便番号・住所・名前を明記したもの)を同封してください。 ※郵送による請求は、7月23日(木)までの到着分のみ有効とします。

◇ 提出書類

(1) 申込書 1 部

黒のボールペンを使用し、楷書で丁寧に自書してください。

※写真は、申込前 3 か月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きのものを所定の位置に貼ってください。（写真サイズ 縦 3.0 cm×横 2.6 cm、裏面に名前を明記）

(2) 研究業績調書（様式）1 部

- ・調書に美術館、博物館、大学等における研究実績及び学芸員としての実務経験を記入し、論文等が複数ある場合は代表的な論文 1 本の抜刷又はコピーを添付してください。
- ・2027 年（令和 9 年）3 月 31 日までに大学等を卒業見込みの人は、調書に自身の研究テーマ、又は制作物についての名称等を記入し、その要旨を 2,000 字以内にまとめて添付してください。

(3) 作文〔1,200 字程度〕（様式）1 部

テーマ「ふくやま美術館で、学芸員としてどのような事業に取り組みたいと考えますか。その理由と合わせて述べてください。」

(4) 最終学校の成績証明書 1 部

- ・既卒者は、最終学校の成績証明書及び日本美術史の単位取得が分かる成績証明書
- ・在学中の人は、現在の成績証明書

(5) 学芸員資格証明書のコピー 1 部（既取得者のみ）

※応募者から収集した個人情報は、採用目的で利用することとし、それ以外の目的に利用することは一切ありません。

※提出書類は、返却いたしません。（申込の際に提出書類以外を同封された場合は、破棄します。）

◇ 申込方法

封筒の表左下に赤字で「採用試験申込み（日本美術）」と書き、提出書類をすべて同封して、裏に差出人の郵便番号・住所・名前を明記のうえ、郵便局の窓口で、必ず簡易書留郵便扱いにして早めに提出してください。その際、郵便局で発行される受領証は第 1 次試験可否通知書が届くまで大切に保管しておいてください。

申込受付期間…7 月 1 日（水）～ 7 月 31 日（金）（7 月 31 日（金）必着）

※持参の場合は、受け付けません。

申込先 〒720-0802 福山市松浜町二丁目 1 番 10 号 ふくやま芸術文化ホール内 （公財）ふくやま芸術文化財団事務局 電話 (084) 928 - 1800

◇ 採用

- (1) 最終合格者は公益財団法人ふくやま芸術文化財団職員採用候補者名簿に登録し、この名簿に基づき採用者を決定します。
- (2) 採用は、原則として 2027 年（令和 9 年）4 月 1 日（木）以降となります。
※採用後 6 か月間は、試用期間となります。（採用日については別途通知します）
- (3) 受験資格がないこと、又は申込書の記載内容に虚偽の事項があることが判明した場合は、合格・採用を取り消します。

◇ 給与

公益財団法人ふくやま芸術文化財団職員の給料、報酬、旅費等に関する規程等の規定により支給します。2026年（令和8年）4月1日現在の初任給は、原則として次のとおりです。

- ・ 大学院修了（修業年限2年）251,680円（地域手当9,680円を含む。）
- ・ 大学卒業（修業年限4年）241,280円（地域手当9,280円を含む。）

※ 採用時の初任給については、採用者の学歴や経験年数に応じて決定します。

この他、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等の諸手当をそれぞれの条件によって支給します。

（採用されるまでに給与関係の規程等の改正が行われた場合は、その定めるところによります。）

◇ 勤務条件

勤務時間、休暇等勤務条件については、公益財団法人ふくやま芸術文化財団就業規程等の規定によりますが、原則として、1日7時間45分、1週間の平均勤務時間は38時間45分です。休日は4週間につき8日付与されます。

◇ 公益財団法人ふくやま芸術文化財団が求める人材

- ・ 芸術文化に従事するものとして鋭い感性と豊かな創造性を持ち、誠実に職務を遂行できる人
- ・ 多様化する住民ニーズを的確にとらえ、困難な課題にも積極的に取り組み、地域の芸術文化の振興に意欲のある人
- ・ 基礎的、専門的な能力に加え、幅広い視野を持ち、時代の変化に柔軟に対応できる人
- ・ 組織人として、限られた資源を効率的・効果的に活用して組織目標や業務を遂行することができる人
- ・ 自らの将来像を描き、意欲をもって業務にあたることができる人

第2次試験会場案内

○ふくやま美術館（2階 多目的室）

JR福山駅から西へ徒歩約5分

